

化学・環境・生命工学専攻 カリキュラム・ポリシー

(博士前期課程)

化学・環境・生命工学での技術革新を先導的立場で推進できる高い専門知識と技能を有した技術者を育成するために、「専門」、「専門横断」、「共通横断」の区分に基づいて教育課程を編成する。

1. 「専門」として「物質・材料分野」「環境ソリューション分野」「生命・医工学・食品分野」を置き、それぞれ応用化学コース、環境工学コース、生命工学コースのディプロマ・ポリシーに掲げた目標を達成するための能力を養う。
2. 「専門横断」においては、化学・環境・生命工学専攻の幅広い技術を理解し、それらをもとに研究を進めるための科目群を置き、幅広い視点から課題解決を行う技術やツールとともに倫理観およびコンプライアンスに関する認識を身につける。
3. 「共通横断」には数理科目および学際科目を置き、専門教育・研究活動に必要な工学分野の知識と英語力を身につける。